

おわびと訂正

とのまる通信10号で特集した「吉野そば」の日曜日の問い合わせ先が間違っていました。おわびして訂正いたします。

正しい電話番号 吉野そば TEL:0857-58-0124 (日曜日)

殿ダムからのお知らせ



事務所ロビーは、オープンスペース！
いつでも誰とでも来て、殿ダムを知ってください！



殿ダム工事事務所では、ロビーに貯水池やダムの模型、航空写真などをはじめ、ダムの役割や、工事の進捗状況、殿ダムにおける様々な取り組みなどをパネルにして、展示しています。

現地見学会のご希望などもあわせ、下記問い合わせ先までご連絡ください。

殿ダムの役割について

殿ダムはどんな目的で造られるのでしょうか？

① 洪水調節

(洪水の被害が少なくなり、より安心して暮らせるようになります)



千代川は昔から、何度も洪水に見舞われ、家屋や商店が流されたり、ひどいときには人命をも奪う被害が起きていました。殿ダムは、袋川の洪水を小さくして、下流に流すことにより、このような被害をより少なくし、鳥取市などの安全な暮らしをさらに高めます。

② 河川環境の保全等

(渇水による被害を小さくします)



川の水が少なくなったときに、ダムに貯めておいた水を川に流すことで、渇水の被害を小さくするほか、川に住む生物たちがすみかを奪われることを少なくするなど、河川の環境を守ります。

③ 都市用水の供給

(鳥取市の発展のために必要な水を確保します)

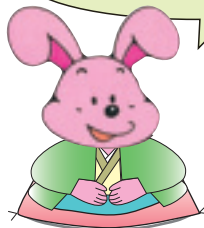
鳥取市の水道用水として日量2万m³、鳥取県企業局の工業用水として日量3万m³の取水ができるよう、必要な時にダムに貯めた水を補給します。

④ 発電

(クリーンエネルギーである水力発電を行います)
ダムから放流する水の力を使って、発電を行います。

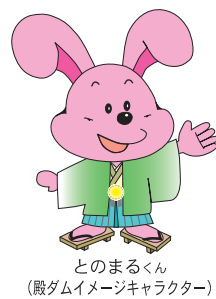
今年もお便りお待ちしております！

お問い合わせ＆お便りの宛先



国土交通省 殿ダム工事事務所
とのまる通信編集部 宛
〒680-0151 鳥取県岩美郡国府町宮下1221
TEL)0857-29-9570 FAX)0857-29-9612
http://www.cgr.mlit.go.jp/tono/index.html

自然保護の一環として再生紙を使用しています。



因幡のくにの夢づくり

とのまる通信

新春特別号
第11号
2003・1・10

発行：国土交通省中国地方整備局 殿ダム工事事務所 鳥取県岩美郡国府町宮下1221 TEL)0857-29-9570 FAX)0857-29-9612 http://www.cgr.mlit.go.jp/tono/index.html

（最初のページより続く）
ができれば、やっぱり人が来るですわ！むしろ我々はそういう動きをうまく活用する事が、地域の住民の人たちにとっても、地域に住みがいのある体制づくりになってくると思うんです。

春の河合谷高原

所長 殿ダムは鳥取市から近い所に建設しますが、自然もすぐ近くにある。ちよつと車を走らせたら、雨滝や扇ノ山があったりするわけですね。全国的に見ても、ダムが中心部から近いという所はあまりありますが、素晴らしい自然環境がそこにある。森の中の大きなため池、そんなダムの今後の活用法

町長 標高約一、三〇〇mの扇ノ山には牧場があったり、大根畑があったりね！国府町は自然が非常に豊かな所です。こういう所に新しく、人工の湖にしても、大きな湖ができたらね、やっぱり、ちよつと行ってみよう！ということになるでしょう。

町長 楽しみなながら学んだり、交流する事が大事ですね！国府町では、そば打ちや炭焼き体験の他、毎年上地に一般の人や大学生の方々が棚田ボランティアとして来てくださり、地元の人たちとの交流を深めているようです。



対談中の木村町長(右)と平木所長(左)

町長 ええ、昨年をふり返ると、国府町にとって重要な年でした。一つは先ほども話に出ました市町村合併、昨年末でいただいた枠組みが東部では決まりましたけど、引き続き大変な課題の解決に向けた体制をとっていかねばならないと思っています。

町長 ええ、かれこれ十年前から国府町では、終始一貫「万葉のふるさと」という事を念頭において、自分達の生き方を考えていく地域活性化に努めてきました。その結果がようやく出てきたようです。



殿ダム工事事務所 平木昇所長

他町村にない
国府町独特の事業
新年明けましておめでとうございませう。(両者)

町長 ところで、国府町の各地区では甘茶やワサビアイス、そばなど、特産品開発が盛んですね！

町長 基本的にはね、ダムというもの（最後のページへ続く）

町づくりの夢を語る



新年企画
国府町木村肇町長と
殿ダム工事事務所平木昇所長との対談



国府町 木村 肇町長

抱えていますから、我々国府町としては、東部地域の一つの仕事として理解を更に深めていただこうと思っています。

所長 我々としても殿ダムは、鳥取県の財産を作る仕事という考えで事業を進めているところです。



雨滝の滝開きに披露される因幡の傘踊り

謹んで新春のお慶びを申し上げます。
本年も引き続き殿ダムの早期完成に向けて、職員一同努力してまいります。皆様のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。
殿ダム工事事務所長 平木昇



殿ダム周辺の今

殿ダムの建設工事は、平成18年度のダム本体工事着手、平成23年度の完成をめざし、現在、県道や町道の付替工事をはじめ、土捨場整備などの準備工事を急ピッチで進めています。

吉野地区



今後行われる、県道付替・工事用道路やダム本体関連の掘削工事により発生する、土砂をためるための土捨場を整備する工事を行っています。

中河原地区



平成14年11月に、吉野進入路(その4)工事が完了しました。引き続き、吉野土捨場へ向かう工事用道路の整備を順次行っていきます。

殿地区



現在トンネル工事の準備が完了し、昨年の12月からは、国府町で初めてとなる道路トンネルの工事に着手しています。このトンネルは平成16年2月に完成の予定です。また引き続き、付替県道の工事を行っています。

神護地区



付替町道の工事を順次行っています。また、掘削工事と橋梁の下部工事や、転石除去の防災工事も行っています。

古神護地区



今後行われる、県道付替・町道付替、ダム本体関連の掘削工事により発生する、土砂をためるための土捨場を整備する工事を行っています。



山崎地区



ダムサイトへ向かう工事用進入路の整備を、順次行っています。

拾石地区



付替県道の工事を順次行っています。また、古神護土捨場へ向かう工事用道路の整備や大規模な掘削工事を急ピッチで行っています。

楠城地区



現在、将来のダム湖をまたぐ橋梁の下部工事と県道の迂回路工事、付替県道の工事をしています。